

「JAバンク茨城子ども食堂応援助成2024」活動報告書

活動名	サッカー教室・夏祭り
団体名	子ども食堂ほのぼの
この活動で取り組んだ地域の課題や背景（※）	子供会等の減少により、地域の子供達と一緒に何かをする機会が減ってきている。部活動も自由参加のため、縦の繋がりも減り子供同士の繋がりが希薄になっている。
この活動の目的（※）	地元の高校生達が企画・運営することで、子供同士の繋がりが少しでも増え、一緒に遊ぶことで、人と繋がることの楽しさを感じてもらう。
活動の対象（※）	幼稚園児～中学生
実施内容	<p>令和7年5月24日（土） サッカー教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会式、準備運動のあと、高校生と参加者でいくつかのチームに分かれて、ドリブルやシュート練習を行いました。ボールに慣れてもらってから、ミニゲームを実施しました。閉会式後に高校生が参加賞のお菓子と、ご褒美のプレゼントを手渡ししました。 <p>令和7年7月21日（月） 夏祭り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生による手作りのゲーム（輪投げ、的あて）、ワークショップ（どろだんごづくり、ネイル体験）、お菓子のつかみ取り、水鉄砲くじ引きを実施しました。 また、屋台風メニュー（焼きそば、フランクフルト、フライドポテト、おにぎり、トロピカルジュース）を友達と一緒に食べてもらいました。
活動実施後の成果	<p>身近な高校に通う高校生と触れあった結果、子供たちも自然と自分よりも下の学年の子の面倒をみたり、お兄さん、お姉さんに積極的に話しかける姿が多くみられました。</p> <p>最初は、知っているお友達とだけ話していた子達が、帰りには次の子ども食堂のイベントでまた会おうねと約束している姿もみられました。</p>

※ 申請書から転記いただいて構いません。

「JAバンク茨城子ども食堂応援成」活動報告書

今後の展望 や新たに 見えてきた 地域課題	<p>子供たちは人と触れあう機会が増えることで、お互い顔見知りになり、繋がりを深めることができてきました。今後は、子育て中の保護者を対象に、お茶をしながら悩みを話し合える場を作りたいと考えています。</p> <p>子育てに関して一人で悩む人が減るように努力したいと思います。</p>
子ども食堂応援定期貯金預金者への一言 (※)	<p>この度は私ども子ども食堂ほのぼのへの寄付をありがとうございました。</p> <p>皆さんのおかげで子供達はとても楽しい時間を過ごすことができました。</p> <p>子供達の笑顔は私たちの活動の原動力です。今回のイベント開催では、主催者の高校生達も、参加者のお子さん達も一緒に楽しく過ごしていました。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
自己評価 (いずれかに ○を記入)	<p>A. 目標を超える成果を得ることができた</p> <p>B. ほぼ目標どおりの結果となった ○</p> <p>C. 残念ながら目標を達成できなかった</p> <p>D. その他 ()</p>
自己評価で C を記入された 場合、その理由	

※ 欄の大きさは自由に変えていただいて結構ですが、全体で2ページ以内となるようご配慮ください。

※ 活動の様子がわかる写真数枚のデータを別途ご送付ください。

※ その他必要に応じて補足書類をご提出ください。